

SDGsを知っていますか？

～子どもたちと自然体験・環境活動が続けていくために～

2019年度 子どもエコクラブサポーターズミーティング

活動事例発表・意見交換会と2030SDGsカードゲームの体験から、
環境について視野を広げ、
子どもエコクラブ活動のスキルアップにつなげていきましょう。

事例発表 1

「出会いと気づき」

特定非営利活動法人盛岡YMCA 総主事 濱塚有史さん



事例発表2

馬と古民家で暮らし、馬から生きる力を学ぶ

一般社団法人三陸駒舎 共同創設者・理事 黍原豊さん

カードゲーム 2030SDGs

ファシリテーター

丸尾美由紀さん (2030SDGs公認ファシリテーター)



意見交換会 振り返りと意見交換で、
何ができるか考えてみましょう。

【日時】 2020年1月12日 (日) 13:00～16:00

【会場】 岩手県民情報交流センターアイーナ6階
団体活動室3

(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

【参加費】 無料

【対象】 子どもエコクラブのサポーター、子どもを対象にした団体で活動している人・しようとしている人、SDGsに興味のある方など、どなたでも参加可能

【定員】 30名程度 (先着順)

【主催】 環境学習交流センター

【お申込み】 下記連絡先まで電話・FAX・メール・郵送のいずれかでのお申込み下さい
※締切：2020年1月10日(金)

【お申込み、お問合せ先】 環境学習交流センター (アイーナ5F)

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753 E-mail:eco@aiina.jp

地球のワクワク！発見しよう

こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」とは？

こどもエコクラブは、幼児（3歳）から高校生まで、あらゆる年齢で参加できる環境活動のクラブです。子どもたちのエコ活動や環境学習を支援することで、身近な自然を大切に思う心と、問題解決のために自ら考えて行動する力を育みます。

メンバー募集中！
登録料 年会費無料

エコまろ
こどもエコクラブのシンボルマーク。こどもたちの活動や環境学習を支援することを目的としています。

こどもには **ビックリ！** **なんで？** が、必要だ。

生き物観察 水・野遊び体験 地域クリーンアップ 自然観察 リサイクル活動

活動支援体制

サポート 企業・団体
子どもたちの活動をサポートする大人（保護者以上、代表者）のサポート体制

こどもエコクラブ
子どもエコクラブ活動の中心となる組織

ロープスター 全国事務局
子どもエコクラブ活動を支援し、子どもエコクラブを運営する

運営体制
本事務局は、環境活動・学習にかかわる関係者や関係者、文科省、地方自治体と連携し、活動を実施しています。

こどもエコクラブは、企業・団体・地方自治体など多くの方々に支えられている事業です。
公益財団法人 日本環境協会
こどもエコクラブ全国事務局

(後援) 環境省

こどもエコクラブとは？
幼児（3歳）から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブです。子どもたちの環境保全活動や環境学習を支援することにより、子どもたちが人と環境の関わりについて幅広い理解を深め、自然を大切に思う心や、環境問題解決に自ら考え行動する力を育成し、地域の環境保全活動の環を広げることを目的としています。

こどもエコクラブ
<http://www.j-ecoclub.jp/>

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

2015年に国連において世界が共有した、2030年までにあるべき世界の姿です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されており、「誰ひとり取り残さない」社会を目指すこととしています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境学習交流センターは、環境に関する情報の収集・提供や、学習及び保全活動の支援を行う活動拠点施設です。

当センターに関する最新情報や、岩手県内の環境関連情報、イベント情報は、いわての環境情報ポータルサイト「Iwate-Eco（イワテエコ）」をご覧ください。

<http://www.iwate-eco.jp/>

●環境学習交流センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号

いわて県民情報交流センター（アイーナ）5F

TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753 E-mail:eco@aiina.jp

